

# 家庭ごみ袋代の値下げを求める請願署名

京都市議会議長 様

## 請願趣旨

2006年10月に家庭ごみ袋の有料化が実施されました。有料化にあたってはいろいろと議論もされ、「どのようにしてごみを減らすか」についての関心も高まりました。

以来10年、資源ごみの分別を進めるなど私たち市民の努力によってごみは減り続け、この10年間で4割以上も減らすことができたと聞いています。

その一方、長引く不況でくらしがますます大変になる中で、ごみ袋代の負担が重く「ごみ袋代が高い」「努力してごみを減らしてきたのだから値下げしてほしい」の声が多いのが現状です。有料化で京都市に入ってくる収入は必要経費を差し引いても年間10億円以上とのことで、しかも現在そのお金を使って横大路の南部クリーンセンターに2億5000万円もかけて展望台を作る計画が上がっています。

市民の希望は展望台よりゴミ袋代の値下げではないでしょうか。京都市は値下げするとごみが増えると言いますが、市民を信頼してごみ減量の取り組みをさらに進めてごみ袋代の値下げをして市民の努力に応えることが必要ではないでしょうか。

市民との共同で環境に優しく暮らしにも優しい京都市をつくることを提案し、ゴミ袋代の値下げを請願します。

## 請願項目

### 1、 有料家庭ごみ袋の値下げを求める。

名 前	住 所

ごみ袋の値下げを求める市民の会

代表 中村しま 京都市伏見区小栗栖中山田町 12-101